



Try! up!

Vol. 28 [2017年10月20日発行]

紙上事例演習学習会を行いました

『紙上事例演習学習会』は学習支援の一つで、平成28年度から始まり今年で2年目の開催となります。主に紙上事例1の看護過程の展開について、学習をする上での疑問を解消し、それぞれの学生が主体的に学習に取り組めることを目的としています。

6月に実施された「基礎看護学」に続いて、「精神看護学」の『紙上事例演習学習会』が、9月12日(火)に行われました。任意参加の中、37名の学生の参加がありました。

学習会の前半は、学生からの質問を中心に行われました。はじめは、多くの学生の前で質問することへの抵抗が感じられましたが、学習上での疑問点は学生同士の共通点も多かった様子で、次第に活発な質問が出されるようになりました。

時には、ひとりの学生が出した疑問について学生同士でディスカッションを行い、お互いに「考える」ことから理解を深めることができました。

後半は、統合失調症の「臨界期」について講義形式で学びました。看護問題の抽出や健康の段階に応じた優先順位について考える機会となり、ヘンダーソンの看護論を使った統合失調症の看護過程の展開方法について、理解が深まりました。

「精神看護学」は「基礎看護学」に続く1年次に履修する臨地実習ということから、看護過程の展開方法そのものについての質問も多く、学生の学習に対する積極的な姿勢が感じられる学習会となりました。

通信制は自宅で学習を進めることが中心となるので、他の学生とお互い学び合う機会は貴重です。互いの考え方を確認したり疾患や看護についての知識を深めたりすることができます。

平成30年3月には6領域の『紙上事例演習学習会』が予定されています。事前申し込みがなくても参加可能ですので、自分自身の課題を解決できる機会として大いに活用してください。



盛岡での面接授業がスタートしました



10月2日、「母性看護学」を皮切りに、盛岡会場(いわて県民情報交流センター:アイーナ)において、病院等見学実習後の面接授業が始まりました。今年度より、すべての専門領域の見学実習後面接授業が盛岡会場でも行われます。

会場のアイーナは、解放感ある明るい教室です。視聴覚教材が有効に活用され、本校のある東北福祉大学仙台駅東口キャンパスと同様の充実した授業が受講できます。

盛岡会場の対象者は、北海道・北東北の学生です。遠方から通学する学生の利便性を考え、昨年度から実施しています。

会場へは青森からバスで約3時間、新幹線で約1時間、秋田からは日帰りの通学も可能です。これまで仙台で受講していた学生は、通学時間短縮と通学費用軽減ができたことで、ゆとりを感じているようでした。

遠方から鉄道、高速バス等を利用して通学する学生にとって、学校が身近に感じられ、また、整った学習環境の中で学んでいけるよう、盛岡等遠隔地授業を今後も充実させていきます。

今後の面接授業(盛岡会場)の予定

【小児看護学】11月1日(水)／11月2日(木)

【成人看護学】11月13日(月)／11月14日(火)

【在宅看護論】11月20日(月)／11月21日(火)

会場 いわて県民情報交流センター:アイーナ

時間 各日 9:30 ~ 16:30

本校で実施される面接授業の科目は、「人間基礎論」「看護過程の展開」、他に8領域の臨地実習としての面接授業があります。

「人間基礎論」と「看護過程の展開」は1年次の4月と5月に実施され、入学後これからの学生生活をともに歩んでいく仲間たちと初めて顔を合わせる場でもあります。

臨地実習としての面接授業は、病院等見学実習の前に1日間、見学実習をはさんで実習後に2日間行われます。1年次では、基礎看護学と精神看護学を、2年次では、「成人看護学」「小児看護学」「老年看護学」「母性看護学」「在宅看護論」「看護の統合」と各領域の病院等見学実習ごとに実施されますので、2年次は1年次に比べ授業日数も多くなります。ですから、通学してじっくり学習するためには、職場や家庭の協力を得られるように調整をすることも必要となります。

面接授業は、通信制である本校の授業形態のなかで、直接教員の講義を受ける貴重な機会です。教員も学生の皆さんの反応を受け取りながら授業ができるので、より分かりやすく、理解が深まるように授業の準備を進めることができます。

臨地実習としての面接授業



普段の自宅学習だけでは気づかなかったことについても「自分がこれまで行ってきた経験と知識が繋がった」と合点できることも多いようです。モヤッとしていることは授業の中で遠慮なく質問してください。また、臨地実習の位置づけである面接授業では、病院等見学実習で学んだことをもとにグループワークを行う機会があります。そこで他の学生の学びや意見から勉強することも有意義です。積極的に意見を交わし、看護の視野を広げ、専門知識を深めていきましょう。



学生通信

三度目の正直で看護師を目指す

2年生 安中 美穂 さん (新潟県・40代・施設勤務)



私は過去に2度、看護師を目指したことがありました。学業と生活・仕事のバランスを取るのが難しく、必要性もあまり感じていなかったことから途中で断念…徐々に気持ちは薄れていきました。しかし数年後、ショートステイの立ち上げにかかわった際、医師のいない環境で看護職が入所者のアセスメントを行わなければならない状況に直面。准看護師の知識と経験では、どのようなケアをすれば良いのか判断ができませんでした。このことから看護師になる必要性を痛感して成長したいと思い、本気でステップアップする決意をしました。

住まいのある新潟県から本校へは、車・新幹線・バスを乗り継いで片道6～7時間かかります。距離はありますが、先生方をはじめ学校の雰囲気

が温かく、サポート体制が充実しているところに魅力を感じました。「ここでなら今度こそ続けられる」と思い、本校で学びをスタートさせたのです。

入学してからは、毎日決まった時間に机に向かい、さらに通学時間も有効活用しテスト勉強やスマホアプリを利用して暗記するなど、懸命に学習に取り組んでいました。しかしそんな中、さまざまなストレスが重なって体調を大きく崩してしまったのです。心が折れそうになりながらも、本校の学生相談窓口でメールで相談。すると、先生が親身になって話を聞いてくださいました。これで「諦めるのはまだ早い」と気持ちを奮い立たせ、乗り越えることができました。離れていても、支えられている安心感があるので、とても心強いですね。

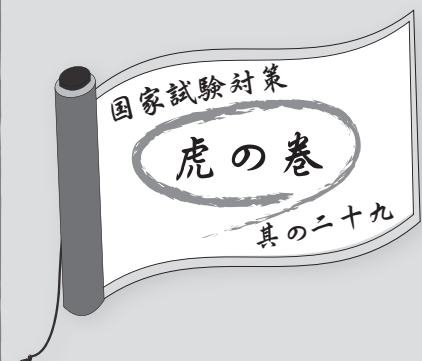
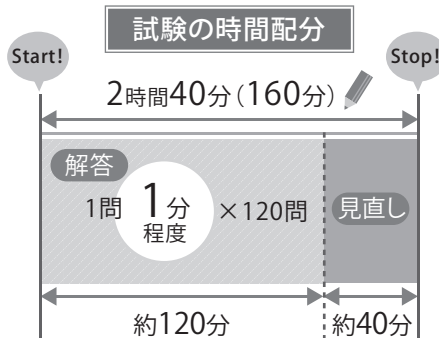
こうして約1年半の間、課題や授業、実習などに真剣に向き合い続けてきました。学びを重ねたことで視野が広がり、以前は難しかったアセスメントを日常的に行えるように。自分自身が確実に成長していることを実感しています。国家試験までいよいよ残すところあと約4カ月。念願の看護師免許を手にするように、最後まで確実に進んでいこうと思います。

第107回看護師国家試験まであと4ヶ月となり、受験の手続きを進める時期になりました。

1年生は基礎看護学、2年生は6領域の病院等見学実習が終了しホッとしましたね。病院等見学実習によって対象の状況に応じた援助を実践するとき、どのようにアセスメントをして看護しているのか学習できたことと思います。まさに国家試験で問われるのがそのプロセスです。そのためには基礎的な知識を確実に習得しておくことが必要です。

前号では模擬試験の結果の見方について記載しました。2年生は先日、多くの学生が受験した「第1回全国公開模擬試験」の結果が返却されました。個人成績表を見て評価を確認し、合格ゾーンに入っていない方は、次回の模擬試験で目標を決めて学習計画を立てましょう。また、誤答したところは解説書も活用し、類似の出題にもきちんと正解できるように知識を確実にしましょう。

今後の第2回、第3回模擬試験は会場での受験になります。午前・午後共に120問を2時間40分(160分)で解答します。最後に見直す時間も考え、1問を1分程度で解答するのが目安になります。2月の国家試験を意識して、集中力の維持、解答にかける時間配分やケアレスミスをしらない訓練をしてください。



模擬試験を活用して本番に備えましょう

国家試験対策担当
倉林 恵子 先生

2年間の学びの中でも重要な位置を占める「見学実習」。限られた時間の中で、どれだけ多くのことを吸収できるか、そして日々の学習にどう結びつけていくかが問われる教育内容である。ここでは、学生に充実した学びを与えてくださった「石巻赤十字病院」の実習受け入れに対する体制や考え方を紹介したい。

東日本大震災時、石巻圏内で唯一機能した「石巻赤十字病院」。震災から得た災害医療のノウハウを次世代に継承するべく、医療従事者や一般市民への教育活動を実施。震災以降、当院への期待や果たすべき役割は多様化している。そんな状況下でも多くの実習生を積極的に受け入れている当院の実習に対する考え方、学生に何を学んでほしいと期待しているのかお話を伺った。

「**当**院では、できるだけオープンにしてありのままを見てもらえるようにしていますので、現場の看護師たちは皆、常に気を引き締めて業務にあたっています。日常的に実習生がいるという状況は現場にとって良い刺激となり、当院の看護の質の向上にも繋がっていると感じます」と、高橋純子看護部長は、実習を受け入れることは病院側にとっても大変意義深いことと語る。佐々木幸枝教育看護師長は、「実習担当者だけではなく、なるべく全員で指導に関わるよう体制を整えています。現場の指導スキルの底上げになりますし、実習生にとってもさまざまな看護師と接することで、より多くの刺激が得られると考えています」と語る。これは赤十字の看護教育『育み育まれる』の概念に沿ったものであり、指導者も実習生も共に成長できる環境の中で、学生たちはより充実した実習を受けることができているのだ。

急性期病院である石巻赤十字病院では、診療の補助業務が大きなウェイトを占めるが、それ以上に患者さんの生活の支援に重点を置いている。「病院で治療を受けるのは一時です。患者さんのそれぞれの生活をサポートすることに軸足を置き、看護の専門職業人としてイキイキと働く看護師の姿に目標や希望を持って帰ってもらえれば嬉しいです」と、診療の補助業務としての看護を見学するだけではないという、「実習における学びの深さ」をお二人から教示していただいた。

高橋看護部長から最後に、「努力は決して裏切りません。あきらめずに夢を追いかけて、実現に向けてがんばってください。そして、発想力と創造性を高め主体的に動ける看護師を目指してほしいと思います」と、これからの時代に求められる看護師像の実現に向けて、期待と温かいエールの言葉をいただいた。

患者さんの生活を 考えられる看護師へ



鈴木康之 さん
(宮城県・30代・病院勤務)

石巻赤十字病院では、基礎看護学に始まり、成人看護学・母性看護学・小児看護学・看護の統合と多くの領域の見学実習をさせていただきました。各領域で2日間ずつしかない実習を充実したものにするため、事前に本校から配布された実習病棟の資料をしっかりと読み込み、目標をもって実習に臨みました。

実習中は教育看護師長さんが常に私たち学生のことを気にかけてくださり、とても安心して実習を受けることができました。指導者の方はもちろんですが、他の看護師の方へも質問しやすい雰囲気があり、疑問に思ったことはすべて実習期間中に解決できるよう、スタッフ間でも連携を図り対応していただきました。このような温かい環境の中での実習は、多くの気づきと学びに繋がり、充実した時間となったことは言うまでもありません。

また、忙しい業務の中でも焦らず一つひとつの看護援助に対して根拠を持ち、考えながら行動している姿に大変刺激を受けました。療養病棟に勤務している私は、一日に多くの患者さんを見なければいけません。ただひたすらに業務をこなすことで精一杯の日々でしたが、この実習を通して、もっとじっくり患者さんと向き合っていきたいと考えるようになりました。病院で治療して終わりではなく、患者さんにはその後の生活があります。過ごし方次第で病気を予防できるケースも少なくないのです。もっと専門知識を身につけ、それぞれの対象に合った指導やアドバイスを行える看護師を目指し、日々の学習に取り組んでいきたいと思っています。



佐々木 幸枝
教育看護師長

高橋 純子
看護部長

日本赤十字社 石巻赤十字病院

宮城県石巻市蛇田字西道下71番地



大正15年に日本赤十字社宮城県支部病院として創設。現在では、石巻地域のみならず宮城県北東部の高度医療、救急医療を担う中核病院として、赤十字精神のもと「東北一、活気ある病院」を目指している。平成29年1月には東北で初めて、医療の質と安全において国際標準を満たす医療機能評価機構JCI(Joint Commission International)の認定を取得。質の高い安全な医療を提供している。

学校からの お知らせ掲示板

●「レポート課題学習会」のご案内

後期の通信授業(レポート課題)についての学習会を、開催します。任意参加ですが、それぞれの学習内容の理解と、後期単位認定試験対策としてもこの機会を活用して学習することをお勧めします。

1回目・2回目ともに同じ内容を予定しておりますので、都合の良い日程にご参加ください。

場 所 ◇ 仙台駅東口キャンパス 3階 教室 1

日程および時間割 ◇

1回目	2回目	時間	科目
12月12日(火)	12月19日(火)	9:00～12:00	成人看護方法
		13:00～16:00	老年看護方法
12月13日(水)	12月20日(水)	9:00～11:00	小児看護方法
		11:10～13:50 (休憩含む)	母性看護方法
		14:00～16:00	在宅看護方法論
12月14日(木)	12月21日(木)	9:00～12:00	看護管理
		12:50～13:50	医療安全
		14:00～16:00	災害看護

*参加する科目のレポート課題と関連するテキストを持参してください。
*3日間で8科目のレポート課題について学習します。
*2回目は1回目の収録映像での学習となります。

●東北福祉看護学校公開セミナー 「看護職のためのトライアップセミナー」 開催のお知らせ

本校では、卒業生はもとより地域で活躍する看護職のために、より実践力を身につけ現場対応力を高める「学びの場」として、年に3回公開セミナーの開催を計画しています。

12月17日(日) 「看護現場の医療安全(仮)」

13:30～16:30

講師: 未定(決まり次第本校Webサイトでお知らせいたします)

会場: 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

●オープンキャンパス開催のお知らせ

本校の「学び」を体感し、「看護師への道」をイメージする機会として、オープンキャンパスを開催します。

開催日 ◇ 第3回 11月25日(土) 第4回 1月14日(日)

場 所 ◇ 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

時 間 ◇ 13:00～16:30

*ご都合に合わせてご自由にご参加ください。

参加無料
お申し込み
不要
参加特典
あり

内容

- ◆ 演習体験 ◆ 卒業生の体験談
- ◆ 模擬授業 ◆ 放送大学説明会
- ◆ キャリアデザイン・個別相談 ◆ 学校説明会

「卒業生の体験談」や「模擬授業」など、充実した内容で本校を体感していただけます(校舎見学もできます)。参加費無料、参加特典もありますので多くの参加をお待ちしています。

※詳細は、本校Webサイトをご覧ください。



スケジュール

1年生【学籍番号が“17”で始まる学生】

教育課程

①「精神看護学」見学実習前面接授業

場 所: 仙台駅東口キャンパス(3階 教室 1)

日 時: 1回目…11月4日(土)

2回目…11月6日(月)

3回目…11月8日(水)

②第2回 臨地実習オリエンテーション

場 所: 仙台駅東口キャンパス(5階 51教室)

日 時: 11月5日(日)10:00～17:00

※『平成29年度実習要項』を必ず持参してください

③精神看護学病院等見学実習 開始

期 間: 平成29年11月20日(月)～12月22日(金)

2年生【学籍番号が“17”以外で始まる学生】

教育課程

①見学実習後面接授業(11月分の日程)

時 間: 両日ともに9:30開始

場 所: 仙台駅東口キャンパス(3階 教室 1)

内容	日程	内容	日程
母性看護学	11月9日(木)	小児看護学	11月18日(土)
	11月10日(金)		11月19日(日)
老年看護学	11月16日(木)	看護の統合	11月22日(水)
	11月17日(金)		11月23日(木)

場 所: 盛岡 / いわて県民情報交流センター: アイーナ 8階

内容	日程	内容	日程
小児看護学	11月1日(水)	成人看護学	11月13日(月)
	11月2日(木)		11月14日(火)
在宅看護論	11月20日(月)		
	11月21日(火)		

国家試験対策

①国家試験対策講座

場 所: 仙台駅東口キャンパス(5階 51教室)

日程	時間/内容	
12月5日 (火)	10:00～13:50 (休憩含む)	14:00～17:00
	基礎看護学	成人看護学
12月6日 (水)	9:00～11:00	11:10～13:50 (休憩含む)
	老年看護学	小児看護学
12月7日 (木)	9:00～11:00	11:10～13:50 (休憩含む)
	母性看護学	在宅看護論
		看護の統合と実践

